



市議会:087(839)2831

自宅:087(888)3272

eメール:takachan@mxi.netwave.or.jp

HP:http://wwwi.netwave.or.jp/~takachan/

## 高松市の平成26年度一般会計総額1526億円の予算が成立しました。



3月24日に成立した一般会計予算規模は、第4期まちづくり戦略計画事業の積極的な推進、臨時福祉給付金給付事業等の実施、消費税率引き上げや建設工事費の上昇などによる諸経費の増加などにより、前年度より約52億円増の過去最大規模の予算が計上されました。特に重点取組事業としては、①教育福祉の充実による、地域の未来を支える人づくり・健やかに暮らせる環境づくりの推進 ②公共交通利用促進や美しいまちづくりを目指す多核連携型コンパクト・エコシティの推進 ③都市プラント力の強化と地域産業の活性による、創造性豊かなまちづくり事業の推進を掲げ、高齢化社会などを見据えた将来のために着実に推進していくように計上されています。

また私達公明党市議会が要望してきた事業も多く実現するようになりました。

## 高ちゃん活動日誌



### 川島東町の通学路がやっときれいになりました。



24年5月、川島東町地域で子供たちの通学路になっている道路が、痛みと路肩に段差があるので改善をとのご要望を頂きました。同意書をお願いする中、それならばその舗装をもっと長くしてほしいとの要望があがり区間が広がりました。

しかし、予定していた時期を過ぎ、当初予算には間に合わなくなり、翌年度工事となってしまいました。

その後問題が発生、3か所あるマンホールが沈下しており、舗装をすると段差ができ水たまりができるため、事前に改善工事が必要となりました。この工事は市の工事ではなく、地元の方々の対応が必要となり困っていました。その後粘り強い開発業者への働きかけで、時間はかかりましたが、無事工事業者側が行い、その後市のほうでやっと舗装工事が完了しました。1年半ほどかかりましたが、地域の皆様には大変喜んで頂いています。



## ● 3月議会報告（質疑） ●



### 質問

- ①本市における今後の女性消防団員の目指す役割
- ②女性消防職員の積極的な採用と管理職への登用
- ③消防団の活動状況を積極的に広報する考え
- ④耐震改修促進計画において現在の住宅の進捗状況に対する所見と部分改修を含む耐震シェルター設置補助事業を実施する考え

### 防災対策について

### 答弁

- ③これまでの取り組みに加え、より多くの市民に消防団活動への理解を深めていただくため、新たに本市のホームページや広報紙等に、消防団の活動状況を掲載するなど積極的に広報していく。
- ④民間住宅の耐震化は、多額の費用が必要となり計画通りに進まず、苦慮している。そこでこれまで以上に戸別訪問を実施し、補助制度の周知に取り組み、耐震化の促進に努めている。部分改修を含む耐震シェルター設置補助事業については、住宅全体の耐震改修と比べ、様々な課題もあるので、今後他都市の事例などを調査研究していく。

### 質問

- ①本市における働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業の個別受診勧奨制度コール・リコールの取組と今後のスケジュールについて
- ②本市のがん検診においても再受診勧奨を実施する考え

### がん対策について

### 答弁

- ①国の事業スキームに合わせて、過去に無料クーポン券検診を受診されていない方を対象に、受診勧奨と再受診勧奨を行うコール・リコールの26年度実施を行う予定。
- ②現在再受診勧奨を実施していないがん検診についても、対象者の選定方法や実施方法などを総合的に勘案し、効果的な再受診勧奨が行われるよう検討する。

### 質問

- ①国連の障害者権利条約を締結したことと今後の受け皿となる市としての責務
- ②相談支援事業所へのサポート体制と障がい者に対して直接市職員と相談できる体制などの相談業務の充実を図る考え
- ③専門的知識を身につける研修会の機会の拡大など市職員の育成
- ④障がい者への理解を深め、つながりのある地域づくりを目指す為にも「電話お願い手帳」の一般市民への積極的PRを図る考え

### 障がい者支援について

### 答弁

- ②現在、相談支援事業所の支援専門員が不足している状況なので 国の相談支援事業者サポート事業を活用して専門員の負担軽減を図る。また、障害福祉サービスを始め、就労支援などの相談に応じる非常勤嘱託職員である相談員を二名増員し、五名体制にし、市役所窓口での相談を始め、電話やメール等による様々な相談に対応できる体制を整備するなど相談業務の充実に努める。

### 質問

- ①今後のPM2.5 の市民への注意喚起を瞬時に情報提供する方策について
- ②広報紙等による注意喚起等についての積極的な発信

### 環境問題について

### 答弁

- ①今後、県と緊密な連携を図りながら、希望する方へのメール等を活用した情報配信システムの構築を進めていく。

- ①本市学校施設の長寿命化改修計画の策定内容とスケジュールについて
- ②地域防災拠点の観点も含め学校の屋外トイレ改修の考え
- ③デイジー教科書の保護者への丁寧な周知徹底をはかる考え

教育関連について

答

- ①国の指針や本市のファシリティマネジメント推進基本方針に基づき、全庁体制の下、施設の劣化診断や維持管理情報などの施設情報システムを構築後、平成29年年度を目途に、中・長期的な視点に立った小・中学校施設の整備計画を策定していく。またサッシの入った渡り廊下の整備についても校舎棟の改築整備に併せて検討していく。
- ②小・中学校の施設整備計画の中で、ユニバーサルデザインも考慮し、災害時を想定した屋外トイレの整備にも、必要な対策を講じていくが、当面の対応として、学校や地域の実情も踏まえながら、高齢者も利用しやすくなるよう、手すりの設置などに努めていく。

## 拡充されました！



26年度から乳幼児医療費助成制度が、入院のみ中学校3年生まで拡充されました！

3人の子を持つ母の経験から、議員になってより、乳幼児医療費助成制度の拡充は議会や予算要望の中で何度も訴え続けてまいりました。

そして本年4月から入院のみではありますが、中学校3年生まで拡充されることになりました。(通院は、小学校就学前まで)また特にこだわっていた、立て替え払い(償還払い)をなくすことにつきましても、8月診療分から立て替えなし(現物給付)となります。

子育てしやすい環境にまた一歩前進しました。



### ご存知ですか？

今年4月から消費税率が引き上げられたことに伴い、影響が大きい家庭

への負担軽減策として、住民税非課税世帯には「臨時福祉給付金」、児童手当受給者世帯には「子育て世帯臨時特例給付金」が支給されます。

Q. 支給額は？ ※子育て世帯へは公明党が特に主張し実現した政策です。

A. 住民税非課税なら1人1万円で、年金受給者は5000円加算。

子育て世帯は子供1人に1万円(今年1月時点で児童手当を受給している世帯)

Q. 手続きはいりませんか？

A. 高松市は6月中旬より対象者へ申請書を発送しますので、申請をして頂くと、7月から9月を目途に、原則口座へ振り込まれます。

あっちこっち  
高ちゃん



1月18日 ライオンズクラブ主催の薬物乱用防止教育認定講師養成講座に参加し、教育講師認定証を頂きました。まだまだペーパーアドバイザーですが、試運転をしつつは子供達に少しでも役に立てるよう、教育現場でお話ができるようになりたいです。



2月7日 乳がん検診をすすめるピンクリボンアドバイザー認定試験の初級に合格しました。  
ピンクリボン運動は多くの人たちに支持され、乳がんへの理解や乳がん検診受診率を高めてきましたが、健診受診率50%以上には未だ至らず、そこでピンクリボンアドバイザー制度が誕生しました。自分を守るために学び、大切な人に伝える、是非この試験を受けてみませんか？



2月23日 毎月第4日曜日の河川敷ボランティア清掃を行いました。早いものでもう6年が過ぎました。一緒に汗を流してくださる方々、本当にありがとうございます。



2月26日 公明党支部会で万が一の時の対応が取れるようAEDの扱い方、簡易な担架の作り方等東消防署職員の皆様に来て頂き、実践しました。参加者の皆さん全員真剣です。

3月2日 初めて小豆島町で3月8日の国際女性の日、3月1日から3月8日の女性の健康週間を記念して公明党香川県本部女性局の街頭演説を実施しました。



3月16日 毎年恒例の一宮校区防災訓練に参加しました。  
煙体験、起震車での地震7の体験、AED・消火器の使い方、簡易担架の作り方等勉強してきました。毎年必ず参加するように努めています。今回初めて、新聞紙で作る簡易スリッパも習得しましたので、多くの方に伝えていきます。

編集後記

新緑が眩しい季節となり、今が一番過ごし易い時期ですね。私もこの頃が大好きです。  
ただ・・・賑やかだった3人の子供達は皆東京へ行ってしまい、今は夫婦二人のみ。お互いがお互いを思いやれるように気遣っていかないと・・・

